



平成30年11月6日

各位

株式会社エー・アンド・デイ  
代表取締役執行役員社長 森島 泰信  
(コード番号：7745 東証第一部)  
問合せ先 取締役常務執行役員管理本部長 伊藤 貞雄  
電話番号 048-593-1111

## 平成31年3月期 第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値の差異、 剰余金の配当(中間配当)及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

平成30年8月3日に公表いたしました平成31年3月期第2四半期連結累計期間(平成30年4月1日～平成30年9月30日)の連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じました。また、本日開催の取締役会で平成30年9月30日を基準日とする配当について1株当たり7円とすることを決議いたしました。

併せて、平成31年3月期通期連結業績予想を修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成31年3月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想数値と実績値との差異(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	20,600	200	150	100	4.88
実績値(B)	21,003	348	401	305	14.93
増減額(B-A)	403	148	251	205	
増減率(%)	2.0	74.0	167.3	205.0	
(ご参考) 前期実績 (平成30年3月期第2四半期)	19,089	315	361	174	8.51

2. 剰余金の配当(第2四半期末)の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成30年5月11日公表)	前期実績 (平成30年3月期中間)
基準日	平成30年9月30日	同左	平成29年9月30日
1株当たり配当金	7円00銭	5円00銭	5円00銭
配当金の総額	145百万円	—	104百万円
効力発生日	平成30年12月10日	—	平成29年12月11日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

3. 平成31年3月期 通期連結業績予想数値の修正（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	47,300	2,700	2,500	2,000	97.62
今回修正予想(B)	49,300	3,300	3,200	2,400	117.14
増減額(B-A)	2,000	600	700	400	
増減率(%)	4.2	22.2	28.0	20.0	
(ご参考) 前期実績 (平成30年3月期)	44,120	2,378	2,332	1,827	89.22

4. 差異及び修正の理由

第2四半期連結累計期間の売上高は医療・健康機器はやや伸び悩んだ一方、新たに子会社化した株式会社ホロンを中心に半導体機器関連が、自動車業界における活発な設備投資等を背景に計測・制御シミュレーションシステム(DSPシステム)が、それぞれ好調で予想を上回る結果となりました。また、生産性改善に伴い原価率がわずかに改善したこと、研究開発費を含む販売費及び一般管理費について効率的な運用に努めたことから営業利益は予想を上回りました。さらに、第2四半期連結会計期間における為替相場が想定よりも有利に推移したこと等から、経常利益についても予想を上回ることとなりました。

さらに、上期の好況は下期も継続すると見込まれることから、特に半導体機器関連、DSPシステムを中心に最新の見通しを踏まえて通期の業績予想についても見直すこととしたものです。

以 上

注：上記の予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する主旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。